



第4期図書館マスター認定！

図書館マスターって？

4か月全10講座を通じて、本や司書、図書館全体について学び、司書の仕事を実際に体験します。

すべてやりとげると、君だけの『図書館マスター認定証』を発行します。これで君も図書館のスペシャリスト！本や図書館のことを知って、もっと世界を広げよう！



回	日付	テーマ
第1回	7/21(日)	開校式、オリエンテーション
第2回	8/4(日)	図書館の本のならび方
第3回	8/25(日)	カウンターの仕事 本の修理
第4回	9/8(日)	1冊の本が 本棚にならぶまで①
第5回	9/29(日)	1冊の本が 本棚にならぶまで②
第6回	10/13(日)	図書館マスターだより
第7回	11/10(日)	読み聞かせ
第8回	12/1(日)	おはなし会の練習
第9回	12/14(日)	本番！おはなし会
第10回	12/22(日)	修了式

第1回 7/21

開校式・オリエンテーション

- ・図書館マスターの開校式
- ・図書館で働く司書の仕事について



第2回 8/4

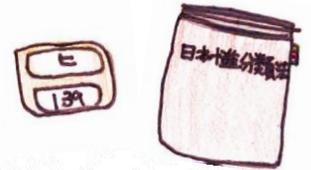
図書館の本はどんなふうになっている？

- ・図書館に本を並べるための分類法「日本十進分類法」について
- ・本のならび方について
- ・実際に本棚へ行って確認しよう



川久保 栞

とっても細かい 日本十進分類法



わたしが、「目指せ！図書館マスター」で一番大変だなあと考えたことは、日本十進分類法の本で本の分類を調べたことです。一番心に残っていることは、実際に本だなに並んでいる本がなんの番号か日本十進分類法の本を使って考えたことです。日本十進分類法の本で番号を考えた後、本だなに言って、その本をどこに返せばいいのかががしました。

学校で日本十進分類法があるということは聞いていたけれど、思っていたよりも、とっても細かく分類されていたのでとてもおどろきました。これから、日本十進分類法がいつできたのか調べて、友達にも教えて本好きの友達が増えればいいなあとと思います。



第3回 8/25

カウンターの仕事と本の修理

- ・本の仕組みを学び、本の修理や扱い方を知ろう
- ・カウンターの仕事をやってみよう



山下 奏衣



知らなかった図書館のひみつがわかる! 目指せ! 図書館マスター 本の修理

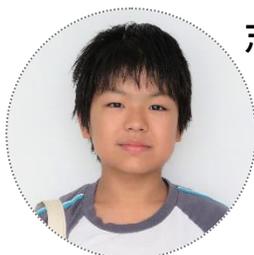
私が「目指せ! 図書館マスター」で一番勉強になったことは、やぶれたりよごれたりした本の修理です。

一番に残っていることは、やぶれたり、よごれたりしている本をそのままにすると、次にその本を借りた人が気持ちよく使えないということです。そのために、司書さんは、本が返ってきたらそのつど、よく中も見て、次に読む人が気持ちよく使えるようにすることが大切なんだとわかりました。そして、利用者の方も、わざとではないけれど、本をいためてしまったときは、正直にあやまることが大切だなと思いました。

私も、これからは次の人が気持ちよく読めるようにいっさついっさつ大切に読んでいきたいです。



志水 椿



図書館の基本

僕が、「目指せ! 図書館マスター」で一番楽しかった事は、司書になりきった気分で、カウンターの仕事をしたことです。

一番に残っていることは、先程も言った通り、カウンターの仕事の流れ、そして、本の修理のしかたについてです。

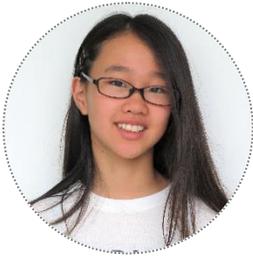
カウンターの仕事については、カードを差し込む→本を乗せる→IC読込をして完了です。

「太陽のコート」側より、「水のコート」「森のコート」側の方がお客様が多く大変でした。修理の方では、専用ののり、専用のテープを使って修理します。専用ののりが無い場合、木工用ボンドとアラビックヤマトを混ぜて代用できます。難しかったですがしっかりできました。本の修理で司書の方々は苦勞をしているので、本をもっと大切にしたいです。





本の修理中



島田 陽希

一番は
利用者さんの
笑顔!

カウンターの仕事

私が図書館マスターで心に残っているのは、「カウンター」の仕事です。司書は、いつも私たちがカウンターに行くと笑顔でやさしくそしてすばやく本の貸し借りをしてくれます。でも、いざやるときんちょうしてなかなか笑顔でいられなかったり、パソコンの操作は難しくすばやくできませんでした。

どうしたらうまくいかな〜と考えた時、一番に利用者さんの事を思う気持ちが必要だと思いました。笑顔、笑顔、笑顔ってただ思うだけじゃなくて、笑顔でやったら利用者さんは安心して気持ちよく貸し借りができるかなと考えたり、すばやくやったら、利用者さんの待つ時間がへって子どもや急いでいる人、早く本を読みたいと思っている人が喜ぶかなと考えました。

私は、カウンターにたつことで司書さんの仕事の大変さを知ることができました。



島田 さつき

たのし
かった!

カウンターの仕事

私が目指せ！図書館マスターで一番たのしかったことは、カウンターの仕事です。カウンターの仕事では、えがおやきもちのよいあいさつが大切だと、知りました。

カウンターにたつまえは、笑顔で利用者さんへの接客・きもちのいいあいさつができるとおもっていましたが、じっさいは、そんなにうまくいきませんでした。きんちょうし、えがおになれないし、あいさつは声小さくなってしまいました。いつも私が図書館にきたとき、やさしくえがおできもちよいあいさつをしてくれる司書さんは、すごいんだなあとおもいました。

あたりまえにえがおできもちよい挨拶をしてくれる司書さんが、どんなにやさしくてすごいのかよく分かりました。





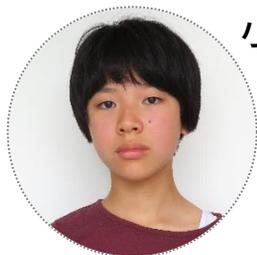
カウンター体験



第4回 9/8

1冊の本が本棚に並ぶまで①

- ・見計らいと選書会議をして、どの本を買うかみんなで決めよう



小木曾 慧理

意外に大変? 選書会議!

第4回図書館マスターでは、本を自分達で選んで本棚に並べるという大仕事をしました。具体的にやったことは、選書会議です。選書会議とは……本屋さんから届いた本の中から、予算（使えるお金）にそってみんなで選書（本を選ぶこと）すること。

ところでみなさん、図書館が1年にどのくらい本を買っているか知っていますか？去年（2018年）に出版された本は7万5千点。そのうち、一般書（大人の本）が7万点、児童書（子どもの本）が5千点で、購入した児童書は2千点、一般書は7千点です（本館）。

今回は、見計らい（実際の本を見ること）をして決めました。予算の中でどの本を選ぶかは、みんなでかなり悩みましたが話し合って上手く決めることができました。かなり大変だったので、もうやりたくないです……。

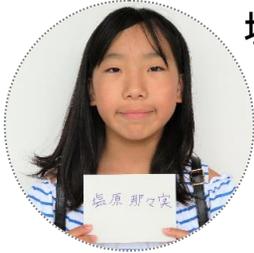
どうしよう…



第5回 9/29

1冊の本が本棚に並ぶまで②

- ・買うことになった本の「装備」をしよう
- ・ラベルを貼り→ブッカーをかける
- 登録をして→検収をして→棚に並べる



塩原 那々実



私が「目指せ！図書館マスター」で一番楽しくできたことは、1さつの本にブッカーをかけたことです。

一番心に残ったことは、買ったなら、たなにすぐならべるわけではなく、ブッカーをしっかりとかけてからならべている所です。まずブッカーは本のサイズによって大きさがちがうし空気が入らないように色々な道具もつきます。司書さんのたくさんのおまじないとお時間とお思いがあって、1さつの本がたなにならぶのです。そして、司書さんの「思い」は人それぞれですが、私は「今、ここにある1さつの本をたくさんよんでもらいたい」と思いました。多くの人に手にとって読んでもらいたいです。



嶋田 文香



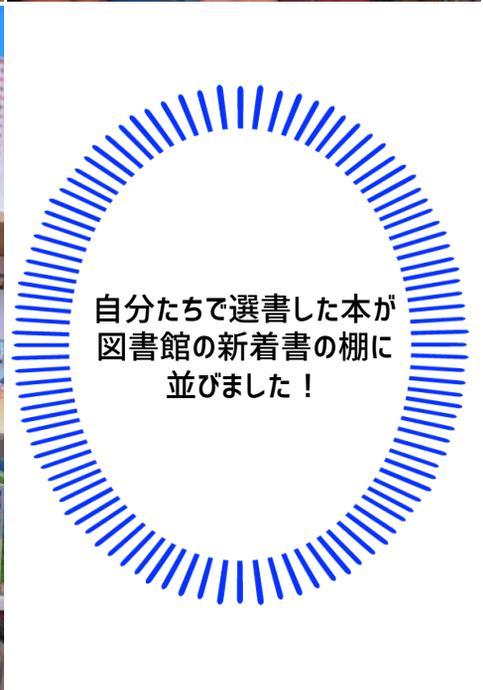
第5回図書館マスターでは、本の装備という大切な仕事をしました。今までで、一番難しかった仕事です。

この回でやった作業は、ラベル、バーコード、ICタグをつけ、ブッカーを貼り、本を装備し、所蔵印を押しました。この中で一番心に残っている作業は、本にブッカーを貼る時です。本とブッカーの間に空気が入らないようにハンカチでいねいに、ゆっくりとこすったことです。とてもきれいに貼れました。最後に、本の登録をしました。本の登録はパソコンでやったので、簡単でした。

本の装備をやってみて、とても難しかったし大変でした。なので、こんなすごい仕事をしている司書さんはカッコイイなと思いました。







第6回
10/13

図書館マスターだよりを作ろう

- ・「広報」の大切さを知ろう
- ・図書館で発行しているおたよりについて
- ・これまで学んできた講座をふりかえって記事を書こう



第7,8回
11/10,12/1

おはなし会の練習をしよう

- ・えんぱーくクリスマスで「スペシャルおはなし会」を実施。
本番に向けて、チームに分かれて練習！



第9回 12/14

チーム
KZ (カズ)

本番！おはなし会

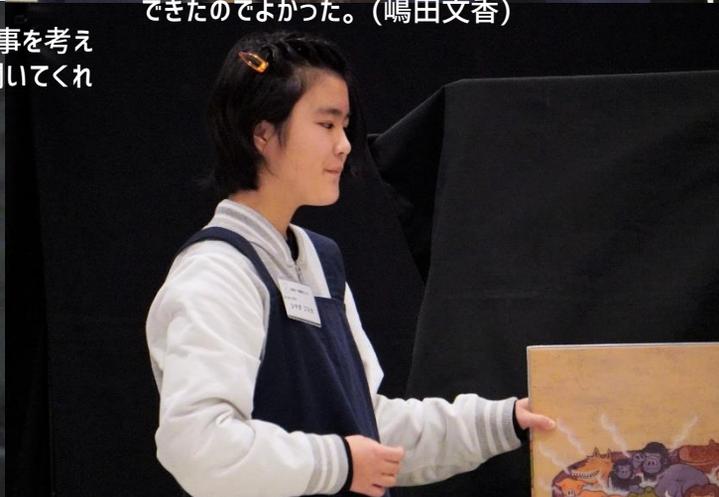
・えんぱーくクリスマスの「スペシャルおはなし会」で練習の成果を発表！

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| 1. とんとんとんひげじいさん(手遊び) | 全員 |
| 2. さむがりやのねこ(絵本) | 島田 陽希 |
| 3. もりのおふろ(大型絵本) | 嶋田 文香 |
| 4. あわてんぼうのサンタクロース
(パネルシアター) | 川久保 栞・山下 奏衣 |



始めはすごくきんちょうしたけど、みんな楽しそうにみてくれて、とてもうれしかった。練習より上手にできたのでよかった。(嶋田文香)

本を読むときの角度、スピード、色々な事を考えて読むことができた。みんなが集中して聞いてくれる姿をみるとうれしかった。(島田陽希)



きんちょうしたけどがんばりました。友達もみにきてくれてよかったです。(川久保栞)

きんちょうしてセリフをわすれそうになった。大ぜいの前でやるのは、はじめてできんちょうした。成功してよかったです。(山下奏衣)



チーム ウィンター

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. とんとんとんひげじいさん(手遊び) | 全員 |
| 2. てぶくろ(絵本) | 島田 さつき |
| 3. ドライブにいこう(大型絵本) | 小木曾 慧理 |
| 4. 10人のサンタ(パネルシアター) | 志水 椿・塩原 那々実 |



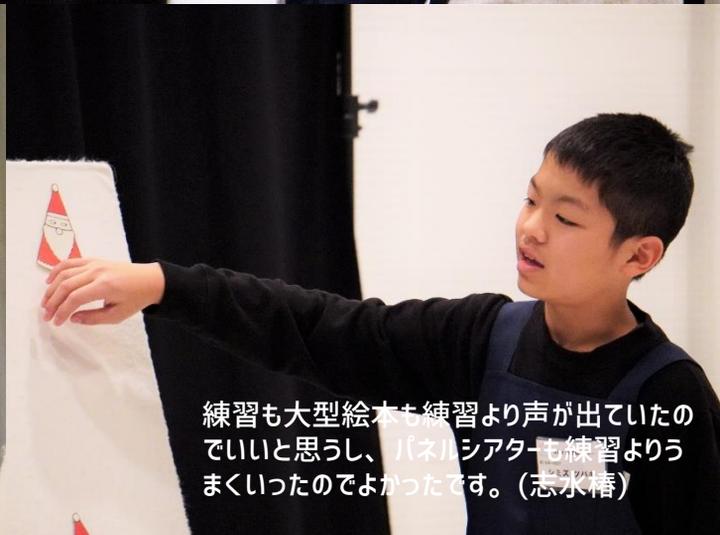
みんな色々な反応をしていて盛り上げることができた。子ども達も楽しんでくれたよかった。(小木曾慧理)



手遊びで、もうすこし大きな声で歌いたかった。絵本は大きな声でよめた。(島田さつき)



きんちょうしすぎてセリフを2回も言ってしまったり。あまりお客さんの方を見れなかったりしたけど、成功できてよかったです。(塩原那々実)



練習も大型絵本も練習より声が出ていたのでいいと思うし、パネルシアターも練習よりうまくいったのでよかったです。(志水椿)



おはなし会は大成功!
みんなでバンザイ!



終了後、新聞記者さんから
インタビューも受けました!



第10回 12/14

修了式

- ・図書館マスター認定証交付
- ・お楽しみ会



図書館マスター4期生の皆さん、7月の開校式から5か月間にわたる受講お疲れさまでした。「これからたくさん本を読んでいきたい」「講座で学んだ本を読む楽しさ、図書館の面白さを友達にも広めたい」「司書の仕事は大変だったけど楽しかった」など、修了式でのみなさんが笑顔で語ってくれた感想を聞いてとてもうれしく思いました。

たくさん本との出会いは、皆さんのこれからの人生を確か豊かなものにしてくれます。目指せ！図書館マスターでの学びや体験を大切にしていってください。

図書館長 上條史生

